

設計内容説明書(耐震性)(第一面)

2×4工法

通

瑕

[参考書式]

**設計内容説明書(耐震性)**

2×4工法一戸建て用(第一面)

建築物の名称: **住宅太郎部**

- ・枠組壁工法住宅において、フラット3S5を利用する場合に記入してください。
- ・耐震等級(構造躯体の倒壊等防止)2又は3の基準に適合する場合には、Iに記入してください。
- ・免震建築物の基準に適合する場合には、IIに記入してください。

**I 耐震等級(構造躯体の倒壊等防止)2又は3の基準に適合する場合**

確認項目	設計内容説明欄			設計内容確認				
	項目	設計内容	評価方法基準					
目標等級	目標等級	<input type="checkbox"/> 等級2 (適用倍率1.25倍) <input checked="" type="checkbox"/> 等級3 (適用倍率1.5倍)		<input type="checkbox"/> 適 <input type="checkbox"/> 不適				
計算方法	計算方法	<input checked="" type="checkbox"/> 壁量計算 ※ 階数が2階以下の場合にのみ適用できます。 → 「壁量計算による確認項目」に記入してください。 <input type="checkbox"/> 許容応力度計算 <input type="checkbox"/> その他 ( )	1-1(2)□	<input checked="" type="checkbox"/> 壁量計算書 <input type="checkbox"/> 構造計算書 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>				
<b>壁量計算による場合の確認項目</b> ※枠組壁工法住宅工事仕様書の「フラット3S5技術基準適合仕様確認書」に記入した場合には、当該欄への記入は不要です。								
耐力壁	耐力壁の方式	<input checked="" type="checkbox"/> 面材による <input type="checkbox"/> 筋かい併用		<input type="checkbox"/> 住宅工事仕様書 <input checked="" type="checkbox"/> 耐力壁配置図 <input type="checkbox"/> 構造伏図 <input checked="" type="checkbox"/> 壁量計算書 <input type="checkbox"/> 矩計図 <input type="checkbox"/> 仕上表				
	外壁	種類 ( <b>構造用合板1級</b> ) 厚さ ( <b>9</b> mm ) ぐき種類 ( <b>CN50</b> ) ぐき間隔 ( <b>100</b> mm ) 倍率 ( <b>3.5</b> ) 種類 ( ) 厚さ ( mm ) ぐき種類 ( ) ぐき間隔 ( mm ) 倍率 ( )		<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>				
	筋かい併用	筋かいの断面寸法 ( mm × mm )		<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>				
	内壁	種類 ( <b>石膏ボード</b> ) 厚さ ( <b>12.5</b> mm ) ぐき種類 ( <b>GNF40</b> ) ぐき間隔 ( <b>100</b> mm ) 倍率 ( <b>1.0</b> ) 種類 ( ) 厚さ ( mm ) ぐき種類 ( ) ぐき間隔 ( mm ) 倍率 ( )	1-1(3)△①	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>				
	筋かい併用	筋かいの断面寸法 ( mm × mm )		<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>				
準耐力壁	内壁	種類 ( ) 厚さ ( mm ) <input type="checkbox"/> 算入あり ぐき種類 ( ) ぐき間隔 ( mm ) 倍率 ( )		<input type="checkbox"/>				
壁量	性能表示で定める存在壁量	X軸方向	1階(cm) <b>2.743</b> 2階(cm) <b>1.833</b>	<input type="checkbox"/> 算入あり 算入できる準耐力壁量の上限は必要壁量の20%				
		Y軸方向	<b>2.946</b> <b>1.733</b>					
	性能表示で定める必要壁量	X軸方向	<b>2.433</b> <b>1.113</b>	1-1(3)△①				
		Y軸方向	<b>2.433</b> <b>1.113</b>					
接合部	外壁	金物種類	出隅部	掃き出し	一般部	その他	<input checked="" type="checkbox"/> 住宅工事仕様書 <input checked="" type="checkbox"/> 耐力壁配置図 <input type="checkbox"/> 構造図	
		1階	脚部	<b>HD-B25</b>	<b>S-65</b>	<b>SW-67+S-65</b>		
		2階	脚部	<b>SW-67+S-65</b>	<b>SW-67+S-65</b>	<b>S65×2</b>		
			頭部	<b>TS</b>	<b>TS×2</b>	<b>TS×2</b>		
	内壁	端部	端部開口筋	一般部	その他			
		1階	脚部	<b>HD-B10</b>	<b>CP-T</b>	<b>CP-T</b>		
2階	脚部	<b>S-65</b>	<b>S-45</b>	<b>S-45</b>				
確認方法	<input type="checkbox"/> 許容応力度計算 <input type="checkbox"/> 簡易計算法(日本ツーバイフォー建築協会) <input checked="" type="checkbox"/> 接合部倍率表(日本ツーバイフォー建築協会) <input type="checkbox"/> その他 ( )					1-1(3)△① b(i)		

該当する方に☑する

計算方法を選択する。限界耐力計算や保有水平耐力計算、令82条(第1~3号)・82条の4で行った場合は「その他」欄に記入する

設計内容が記載されている図書に☑を入れる。予め記載図書欄に記載された図書以外のものでも確認できた場合は当該図書名を記入し、☑を入れる

記載しない

記載例を参考に必要事項を記入する。該当する□には☑を入れる

機構承認住宅(設計登録タイプ)の場合、本設計内容説明書の提出は不要

設計内容説明書(耐震性)(第二面)

2×4工法

通

瑕

2×4工法一戸建て用(第二面)

確認項目	設計内容説明欄			評価方法基準	記載図書	設計内容確認	
	項目	設計内容					
基礎	根入れ深さ	深さ (	270 mm)	1-1(3)~①	<input checked="" type="checkbox"/> 住宅工事仕様書 <input checked="" type="checkbox"/> 基礎伏図 <input checked="" type="checkbox"/> 基礎詳細図 <input checked="" type="checkbox"/> 矩計図 <input checked="" type="checkbox"/> 構造計算書 <input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/> 適 <input type="checkbox"/> 不適	
	基礎の各部寸法	立上り部分 高さ (	400 mm) 厚さ (				150 mm)
		底盤の寸法 厚さ (	150 mm) 幅 (				500 mm)
	基礎の配筋	主筋 (	径				φ13 mm)
	標準部の補助筋 (	径	φ10 mm)				
	開口直下の補助筋 (	径	φ13 mm)				
確認方法	<input checked="" type="checkbox"/> 基礎リスト (種類 日本ツーバイフォー建築協会) <input type="checkbox"/> 許容応力度計算 <input type="checkbox"/> その他 ( )			1-1(3)~①			
その他	確認事項	<input checked="" type="checkbox"/> 建築基準法施行令第36条から第38条までの規定、建築基準法施行規則第8条の3の規定及び告示の規定に適合していること			1-1(3)~③		
<b>□ II 免震建築物の場合</b>							
構造躯体	免震建築物	<input type="checkbox"/> 平成12年建設省告示第2009号第1第3号に規定される免震建築物 ・同告示第2の該当する号 <input type="checkbox"/> 一号(四号建築物) <input type="checkbox"/> 二号(建築基準法20条第二号及び第三号に掲げる建築物) <input type="checkbox"/> 三号(時刻層応答解析を行い大臣認定取得) ・免震層・免震材料の維持管理に関する計画 <input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無 ・敷地の管理に関する計画 <input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> その他 ( )			1-1(3)~I	<input type="checkbox"/> 計算書 <input type="checkbox"/> 計画書 <input type="checkbox"/> 配置図 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/> 適 <input type="checkbox"/> 不適

注1) フラット35Sにおける耐震性に関する基準は次のいずれかになります。

耐震等級(構造躯体の倒壊等防止)	フラット35S(優良な住宅基準) 等級2又は等級3	フラット35S(特に優良な住宅基準) 等級3
耐震等級(免震建築物)	免震建築物であること、免震層・免震材料の維持管理に関する計画が定められていること、及び敷地の管理に関する計画が定められていること	-

注2) 太枠で囲われた欄は、設計者等が記入してください。なお、この欄に記載されている事項は、必要な範囲内で変更することができます。

注3) 書式内の欄に記載事項が入らない場合は、別添用紙を用いることができます。この場合にあっては、別添用紙に番号等を付し、該当する欄に当該番号欄を記載してください。

記載しない

記載例を参考に必要事項を記入する。該当する□には☑を入れる

20120401

機構承認住宅(設計登録タイプ)の場合、本設計内容説明書の提出は不要